

第34回全国高等学校文化連盟将棋新人大会石川県大会実施要項

1. 主催 石川県高等学校文化連盟将棋専門部 日本将棋連盟石川県支部連合会（共催）

2. 後援 北國新聞社

3. 日時 令和7年11月1日（土） 8：45～17：00（予定）

8：30 開場・受付開始

8：45 開会式

9：00 予選1回戦

9：50 予選2回戦

10：40 予選3回戦

11：30 予選4回戦

12：20 (昼食休憩)

13：00 決勝トーナメント1回戦開始

15：30頃 決勝戦

16：30頃 表彰式

※対局の進行によっては、時間が前後する場合があります。

※予選1回戦に遅刻した選手は不戦敗とし、予選2回戦以降を欠場とします。

4. 会場 石川県青少年総合研修センター（金沢市常盤町212-1）

5. 出場資格

石川県高等学校文化連盟に加盟している県内の高等学校の生徒で、第1学年もしくは第2学年に在籍している生徒のうち、全国大会出場に際して交通費・宿泊費、および引率者の手配が、在籍学校において可能な者（但し、定時制の生徒に関しては3年生も出場可）。

6. 競技種目および試合方法

（1）男子個人戦

・予選………スイス式トーナメントを4回戦行い、上位者が決勝トーナメントに進出する。

予選1回戦に限り同校選手同士の対戦は避ける。

・決勝トーナメント………ノックアウト式トーナメントとする。同校対決が生じても考慮しない。

（2）女子個人戦

・原則として、男子個人戦と同様とする。

但し、参加選手が少数の場合は、その人数によって総当たり戦や男子個人戦との統合を考慮する。

同校対決が生じても考慮しない。

（3）対局規定

・持ち時間は、予選の4試合は持ち時間25分の切れ負け。

決勝トーナメントは持ち時間15分、使い切った後は一手30秒未満の秒読みとする。

・千日手が生じた場合、残り時間はそのままにして先手後手を入れ替えて指し直す。

但し、一方または両者の残り時間が10分に満たない場合、残り時間の少ない方の選手の持ち時間を10分とし、多い方の選手にはその差分の時間を加えて指し直す。

・双方入玉模様となった場合、運営側の判断で持将棋が成立する。

27点法（大駒5点、小駒1点）でポイントの多い方を勝ちとする。

但し、同点の場合は後手の勝ちとする。また、併せて入玉宣言法を採用する。

・入玉宣言法について

持将棋模様の将棋においては、入玉将棋の「宣言をする」ことができる。宣言をするときには、宣言しようとする側の手番で、指さずに「宣言します」と言い、時計を止めて対局を停止させ、審判員に申し出る。停止させた局面が、次の条件をすべて満たしている場合は宣言した対局者の勝ちとなる。1つでも条件を満たしていないときは宣言した対局者の負けとなる。

(条件1) 宣言側の玉が敵陣三段目以内に入っている。

(条件2) 宣言側の持ち駒と敵陣三段以内に入っている駒の合計点数（大駒5点・小駒1点、玉は除く）が、宣言側先手の場合は28点以上、宣言側後手の場合は27点以上である。

(条件3) 宣言側の駒で敵陣三段目以内の駒は、玉を除いて10枚以上存在する。

(条件4) 宣言側の玉に王手がかかっていない（詰めろや必至であるということは関係ない）。

(条件5) 宣言側の持ち時間が残っている。

・その他、高等学校文化連盟全国将棋専門部の対局規定に準ずるものとする。

・スイス式トーナメントにおける順位決定は以下の通りとする。

各回戦において勝った方に勝ち点1を与える。（Bye自身の勝ち点は0.5×試合数とする）

順位は勝ち点の多いものを上位とする。

タイブレーク（同じ勝ち点）になったときには、以下のような優先順位で順位を決定する。

①ブックホルツ	Buchholz	対戦相手の勝ち点の総和
②バーガー	Berger	勝った相手の勝ち点の総和
③メディアン	Median Buchholz	対戦相手の成績上下を引いた残り2つの勝ち点の総和
④プログレス	Progress	各回戦終了時点における勝ち点の総和
⑤抽選		

7. 全国大会出場者

男女それぞれ、上位2名ずつの選手が、全国大会への出場権を獲得する。

[令和8年1月29日（木）～31日（土）山形県天童市の天童温泉；滝の湯にて]

8. 参加費 無料

9. 参加申込み 別紙申込用紙に必要事項を入力の上、下記申込み先に送信または郵送願います。

申込み締切り 10月17日（金）必着。

なお、申し込みの際は、必ず学校長の許可を受けてください。

10. 申込み先 石川県高等学校文化連盟 将棋専門部

専用メール：shogi.ishikawakoubunren@gmail.com

管理者：〒921-8517

石川県金沢市泉野出町3丁目10-10

石川県立金沢泉丘高等学校

南 陽利志（将棋専門部 専門理事長）

TEL: 076-241-6117

11. 注意事項

- ・対局中に疑義が生じた場合は、対局時計を止めて速やかに審判員に申し出てください。
- ・今大会では、日本将棋連盟石川県支部連合会の方々が審判員を務めます。各高校の引率教員などには、一切の審判権限がありません。また、反則の指摘が出来るのは、当該対局者のみとなります。
- ・対局中、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PCなどあらゆる電子通信機器や機材を使用した場合、当該選手は反則負けとなります。